

# ポゾリス® 78H

## POZZOLITH® 78H

### 多目的AE減水剤 標準形 (I種)

ポゾリス78Hは、JIS A 6204「コンクリート用化学混和剤」のAE減水剤・標準形 (I種) に適合する良質な液状製品です。

ポゾリス78Hは、高いセメント分散作用と良質な連行空気泡との相互作用により、コンクリートの単位水量を大幅に減少するとともに高いスランプ保持性能を有しています。

また、コンクリートのワーカビリティ、強度発現性、耐凍害性、水密性、並びに中性化に対する抵抗性などを向上させることができ、耐久性に優れたコンクリートが製造できます。

#### 特長

1. ポゾリス78Hは、多目的な用途に対応できる機能性を高めたAE減水剤で、使用目的のコンクリートを経済的に製造することができます。
2. 単位水量を10～15%程度減少できます。
3. ワーカビリティが著しく改善され、ブリーディングおよびコンクリートの沈下が減少します。
4. 耐久性に優れた高品質のコンクリートが製造できます。

#### 主成分および物性

主成分	外観	密度 (g/cm <sup>3</sup> , 20℃)	全アルカリ量* (%)	塩化物イオン量* (%)
変性リグニンスルホン酸化合物とポリカルボン酸エーテルの複合体	暗褐色液体	1.07～1.11	1.3	0.03

\*全アルカリ量、塩化物イオン量は分析値例です。

#### 用途

レディーミクストコンクリート、流動化コンクリート、単位水量を低減する必要がある耐久性に優れたコンクリートなど、一般の土木・建築用コンクリートに幅広くご使用いただけます。

#### 使用量と使用方法

1. ポゾリス78Hの標準的な使用量は、セメント質量に対して1.0%ですが、使用目的に応じてセメント質量に対して0.6～1.5%の範囲で、目標の性能が得られるよう試し練りによって定めてください。
2. 本剤は、コンクリートの練混ぜ時に原液でご使用ください。また、単位水量の一部となりますので、使用量に応じて練混ぜ水量を補正してください。

#### 空気量の調整方法

ポゾリス78Hには、空気連行性の異なるAのついたタイプ (A<sub>1</sub>, A<sub>2</sub>～A<sub>n</sub>) があります。「n」の値が1つ増すごとに空気量は0.3～1.0%程度順次多く連行するように調整されていますので、所要の空気量が得られるように試し練りによって適切なAタイプを選定してください。

また、当社のAE剤をポゾリス78Hとは別途に計量して空気量を調整する方法もありますので、当社セールスマンにご相談ください。

## 性能

JIS A 6204「コンクリート用化学混和剤」による性能評価例

試験項目	AE減水剤 標準形規定値	試験値	評価	
減水率 (%)	10以上	15	適合	
ブリーディング量の比 (%)	70以下	49	適合	
凝結時間の差 (min)	始発	-60~+90	+30	適合
	終結	-60~+90	+25	適合
圧縮強度比 (%)	材齢 7日	110以上	133	適合
	材齢28日	110以上	120	適合
長さ変化比 (%)	120以下	100	適合	
凍結融解に対する抵抗性 (相対動弾性係数 %)	60以上	98	適合	

使用材料/セメント: 普通ポルトランドセメント3種混合 粗骨材: 青梅産硬質砂岩砕石(表乾密度:2.65g/cm<sup>3</sup>、MS:20mm)  
細骨材: 大井川水系陸砂(表乾密度:2.58g/cm<sup>3</sup>、FM:2.85) 混和剤: ポソリス 78H (C × 1.0%)

## 現場試験結果例

(常温: 21℃)

混和剤 種類	W/C (%)	s/a (%)	単位量 (kg/m <sup>3</sup> )		スランプ (cm)	空気量 (%)	凝結時間 (時-分)		圧縮強度 (N/mm <sup>2</sup> )		
			W	C			始発	終結	7日	28日	
市販AE減水剤 (標準形)	250mℓ/C =100kg	60	49	177	295	18.0	4.7	6-30	8-40	26.2	36.1
<b>78H</b>	1.0			172	287						

使用材料/セメント: 普通ポルトランドセメント(密度: 3.16g/cm<sup>3</sup>)  
細骨材: 陸砂と山砂の混合砂(密度: 2.59g/cm<sup>3</sup>、FM: 2.69)  
粗骨材: 砕石(MS: 20mm、密度: 2.62g/cm<sup>3</sup>)

## 使用および取扱上の注意事項

1. 本剤を誤って過剰に使用した場合、標準使用量の3倍以上になりますと、コンクリートの凝結は著しく遅延し、空気量も過大となりますので、特にご注意ください。
2. 本品は他の混和剤や雨水・異物等の混入がないように、また凍結しないように(凍結温度: -2℃)保管してください。
3. 凍結した場合には、暖めながら静かにかくはんし、融解させてからご使用ください。
4. 取扱いに当たっては、保護メガネ、ゴム手袋等の保護具を着用してください。
5. 目に入った場合は、速やかに清浄な水で十分洗眼した後、専門医の診察を受けてください。
6. 皮膚に付着した場合は、速やかに水で洗い流し、必要に応じて専門医の診察を受けてください。
7. 飲み込んだ場合は、多量の水を飲ませ、専門医の診察を受けてください。
8. 廃棄する場合は、都道府県知事の認可を受けた処理業者に処理を委託してください。
9. 使用および取扱いの前に、当社の製品安全データシート(MSDS)をお読みください。

## 荷姿

原液: 21kgポリ内装箱、210kgドラム缶、バルク



The Chemical Company

※本商品についてのお問い合わせは、本社混和剤営業部または最寄りの支店・営業所までご連絡ください。

## BASF ポズリス株式会社

本社 東京都港区六本木6丁目10番1号 六本木ヒルズ森タワー 21階  
混和剤営業部 TEL 03-3796-9870 FAX 03-3796-9980  
建材営業部 TEL 03-3796-9850 FAX 03-3796-9980

仙台支店 TEL 022-224-1631 FAX 022-224-1634 大阪支店 TEL 06-4964-7240 FAX 06-4964-7244  
東京支店 TEL 03-3796-9900 FAX 03-3796-9960 福岡支店 TEL 092-481-1271 FAX 092-481-1273  
名古屋支店 TEL 052-220-1113 FAX 052-220-1713

札幌営業所 TEL 0123-88-1245 FAX 0123-88-1061 横浜営業所 TEL 045-211-0485 FAX 045-211-0487  
宇都宮営業所 TEL 028-621-5261 FAX 028-621-5263 静岡営業所 TEL 054-254-2514 FAX 054-254-2515  
千葉営業所 TEL 043-266-6181 FAX 043-266-6183 広島営業所 TEL 082-543-2520 FAX 082-543-2505  
上越営業所 TEL 025-524-1777 FAX 025-524-3852 高松営業所 TEL 087-833-0271 FAX 087-833-0218  
(松本・金沢事務所) 鹿児島営業所 TEL 099-263-8740 FAX 099-263-8741

[www.pozzolith.basf.co.jp](http://www.pozzolith.basf.co.jp)

●ロゴ・マークならびに弊社の混和剤・床材・グラウト材・補修材をはじめとする各種建設材料の商品名に®マークを付記したものは、BASF社の登録商標です。

●ここに記載された事項は、標準的な試験法に準拠した弊社の実験データにもとづくものでありますが、多岐にわたる条件下での実際の現場結果を確実に保証するものではありません。

●万が一、本資料に提示する以外の方法や分野で本商品をご使用頂く場合には、ご使用者側にて調査検討下さいませようお願い致します。

●本記載事項は、新しい知見により予告なく変更する場合がございますのでご了承ください。

●BASFポズリス株式会社は開発・技術センターと茅ヶ崎工場及び堺製造センターでISO9001を、また開発・技術センターと茅ヶ崎工場においてISO14001を審査登録しています。

